

旧江田島海軍下士卒集会所と桜松館との関連性について

旧日本海軍 下士卒集会所 近代木造建築
実測調査 文献調査

正会員 ○谷村 仰仕*1 正会員 光井 周平*2
準会員 難波 宗功*3

1. はじめに

本報では、広島県江田島市に残る旧海軍関連施設である「旧江田島海軍下士卒集会所」について、新たに発見された史料に基づき、旧呉海軍下士卒集会所内に建てられた「桜松館」との関係性について検証する。

2. 旧江田島海軍下士卒集会所（海友舎）の概要

下士卒集会所とは、戦時中に鎮守府が置かれた横須賀、呉、佐世保、舞鶴などの軍港のほか、海軍の要地に設置された下士卒向けのいわゆる倶楽部建築であり、現存するのは江田島のほかは鉄筋コンクリート造の旧呉海軍下士卒集会所のみである。旧江田島海軍下士卒集会所の建築物は、現在は地元の有志により保存・活用の取り組みが続けられており、「海友舎」と呼ばれて親しまれている。



写真1 旧江田島海軍下士卒集会所（海友舎）の現況



写真2 現在の平屋建棟外観（西面）

敷地内には写真1に示すように、下見板張りの白い外壁が特徴的な木造洋館である「2階建棟」とそれに連なる「平屋建棟」（写真2参照）の2棟が残されている。戦後に進駐軍に接収された後、昭和23年に払い下げられて以降は主に事務所として使用されていた。

写真3 大正2年の建物外観¹⁾

過去に実施された文献調査¹⁾によると、文献2)に明治39年10月に土地を購入して建築に着手した旨の記述があり、明治40年頃には竣工していたものと考えられている。大正2年に発行された文献に掲載された写真3と比較すると、大正2年の時点では2階建棟の東側には切妻屋根の建物が建っており、現在の平屋建棟はその後に増改築もしくは移築されたものと考えられる。平屋建棟の建築年代に関して、文献1)では明治38年に現在の呉市幸町に建てられた旧呉海軍下士卒集会所の構内の記念館「桜松館」を移築したものである可能性が指摘されていた。これは、文献3)の昭和3年12月、桜松館の改築に関する記事において“現在の桜松館を兵学校にゆずり”との記述があることや、文献4)に掲載されている桜松館の外観写真に現在の平屋建棟の外観と類似点が多いことなどを踏まえたものである。

これまで、上記の移築説を裏付ける史料は見つからなかったが、今回新たに防衛省防衛研究所内に残された公文書⁵⁾の中に図1に示す旧呉海軍下士卒集会所桜松館の図面が発見された。この図面は、明治43年11月8日付の旧呉鎮守府司令長官から海軍大臣宛の文書に添付されたものである。次節では、この史料を基に現在の海友舎平屋建棟と桜松館との類似点について検証する。

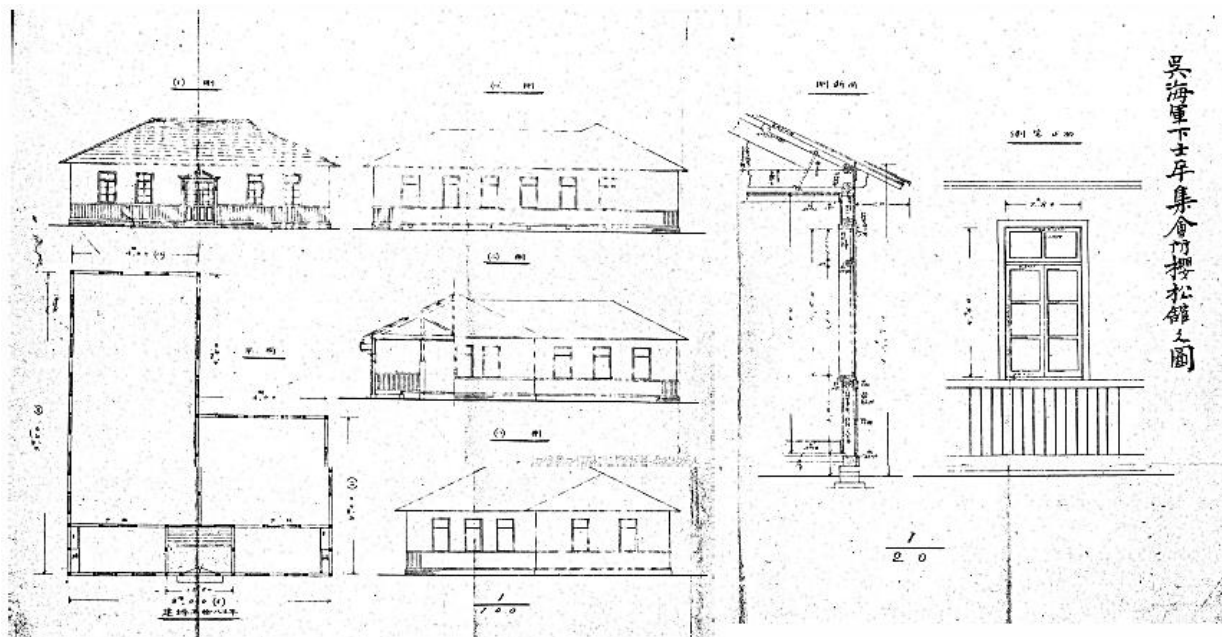


図1 新たに発見された桜松館の図面（防衛省防衛研究所蔵）⁵⁾

3. 海友舎平屋建棟と桜松館との比較

桜松館の平面図を1間を1,820mmで換算し、実測調査に基づき作成した現在の海友舎平屋建棟の平面図と比較したところ、玄関の位置など相違点もある一方、窓の位置は一致する箇所も多く、外周壁の水平長さは、今回行った実測調査により両者でほぼ一致した。

図2に示すように窓の意匠は両者で一致しており、寸法についてもほぼ一致していることが明らかとなった。

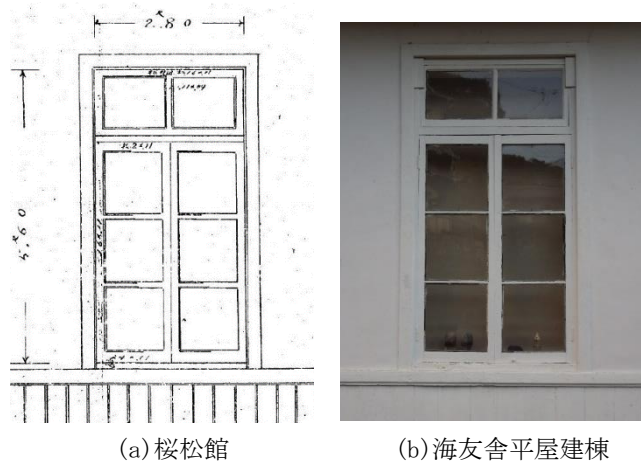
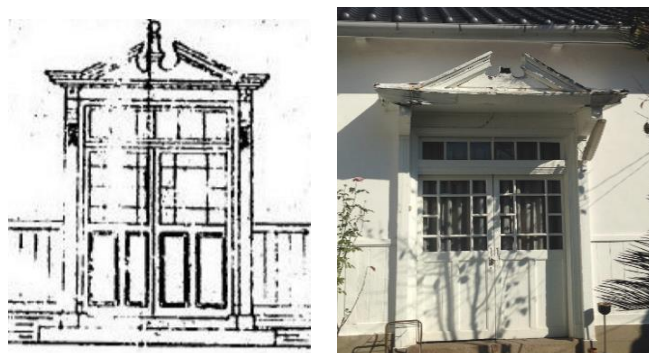


図2 窓の意匠の比較

桜松館の特徴の1つである玄関庇のいわゆる「ブロークンペディメント」については、図3に示すように現在では一部が欠損しているものの、概ね同様の意匠であることが分かる。また、玄関扉の意匠も両者で一致している。その他、トラスの合掌と陸梁との接合部における金属製

ボルトを用いた接合方法、陸梁端部の形状、床下換気口の意匠など、多くの類似点を確認することができた。



(a) 桜松館 (b) 海友舎平屋建棟
図3 玄関庇の意匠の比較

4. まとめ

本報では、新たに発見された史料を基に、現存する海友舎平屋建棟と旧呉海軍下士卒集会所「桜松館」との関係性について検証した。調査の結果を踏まえ、現在の海友舎平屋建棟は旧呉海軍下士卒集会所内の桜松館を移築したものと考えてほぼ間違いないものとする。

参考文献等

- 1) 旧江田島海軍下士卒集会所建物調査チーム：旧江田島海軍下士卒集会所歴史調査報告書、69P、2015年
- 2) 呉新興日報社編：大呉市民史（明治編）、p.510、1943年
- 3) 呉日報社編：大呉市民史（昭和編 上巻）、pp.77-78、1965年
- 4) 呉市史編さん室編：呉市制100周年記念版 呉の歩み、p.145、2002年
- 5) JACAR（アジア歴史資料センター）Ref.C07090038300、「公文備考土木15巻99（防衛省防衛研究所）」、1910年

*1 呉工業高等専門学校 特命准教授・博士(学術)
*2 広島工業大学 講師・博士(工学)
*3 呉工業高等専門学校専攻科 専攻科生

*1 Specially Appointed Associate Prof., Natl. Inst. of Tech., Kure College, Ph.D.
*2 Lecturer, Hiroshima Institute of Technology, Dr.Eng.
*3 Advanced Course Student, National Institute of Tech., Kure College